



指導・監査等に関する アンケート調査報告

(社) 沖縄県作業療法士会 保険部



はじめに

今年度に実施したアンケートによると、会員が保険部に求めているのは、情報収集と結果の開示であることがわかった。

今回は、指導・監査等に関するアンケート調査を行ったので、ここに報告する。



内容

①施設基準

②これまでに受けた指導・監査等の有無、

調査内容、指摘事項等

医療保険：医療監視、個別指導、監査、保健所
社会保険庁（事務局）、会計検査院

介護保険：都道府県、広域連合、市町村

対象

県内 会員の所属する76施設へ郵送
（教育機関・自宅を除く）

期間

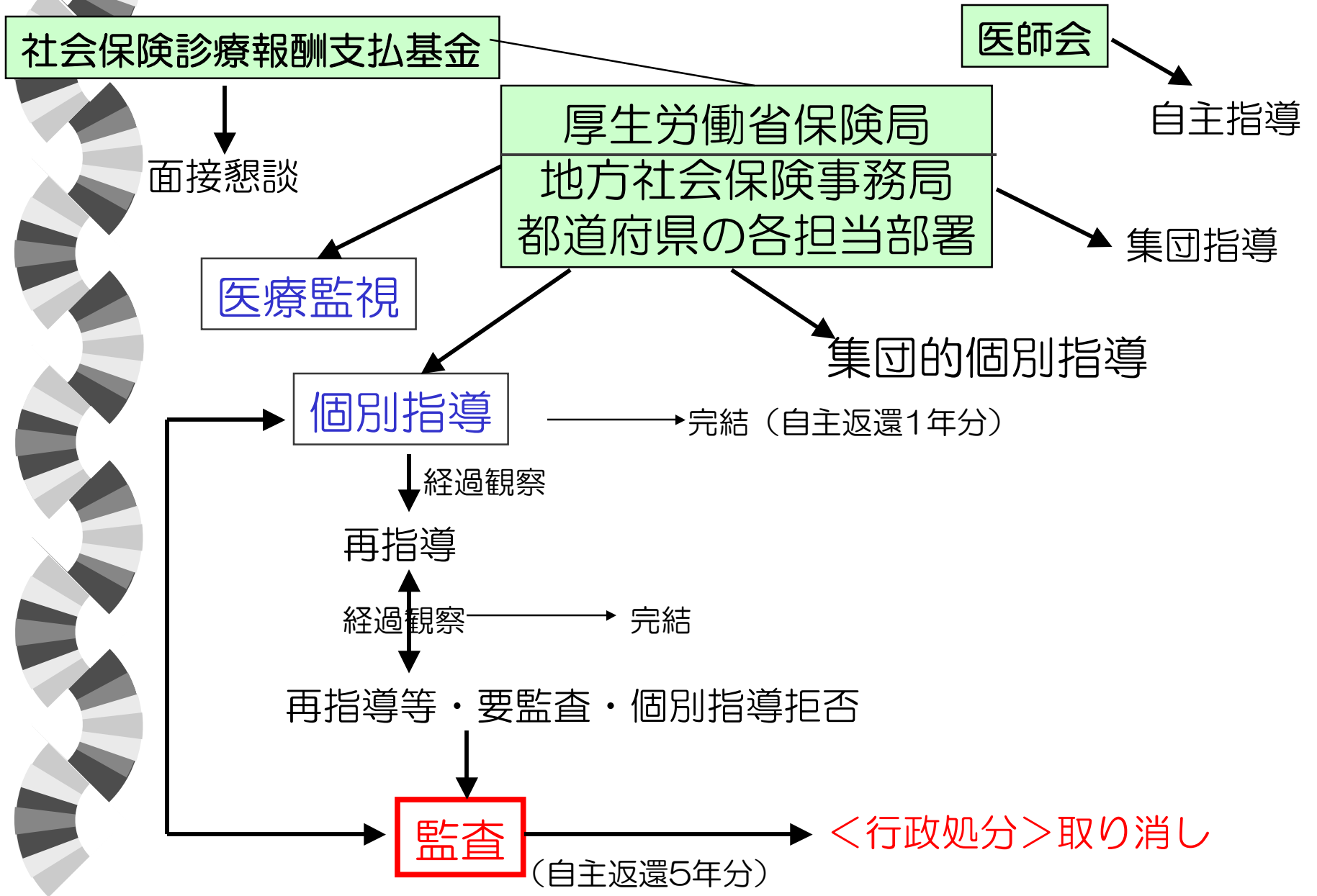
発送：平成17年2月4日

締切： // 2月28日

回収率

38% (29/76施設)

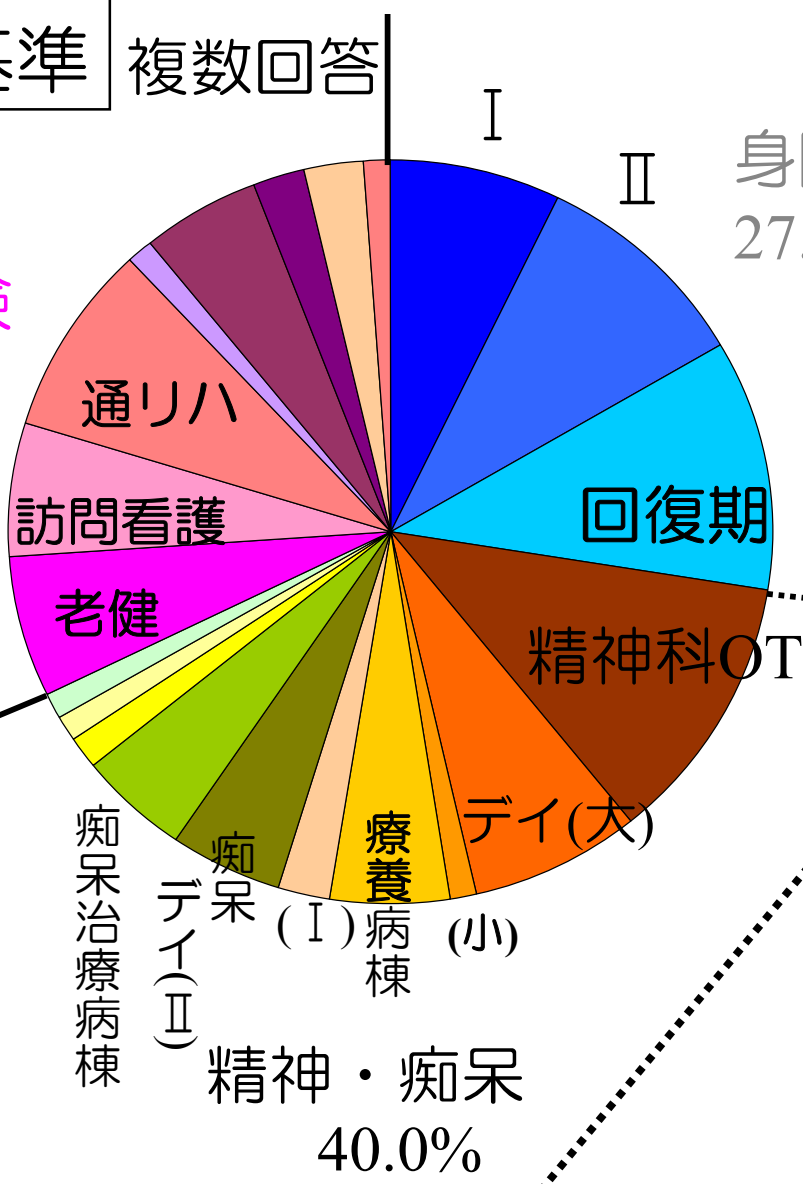
指導・監査の流れとその他の行政等の関与



施設基準

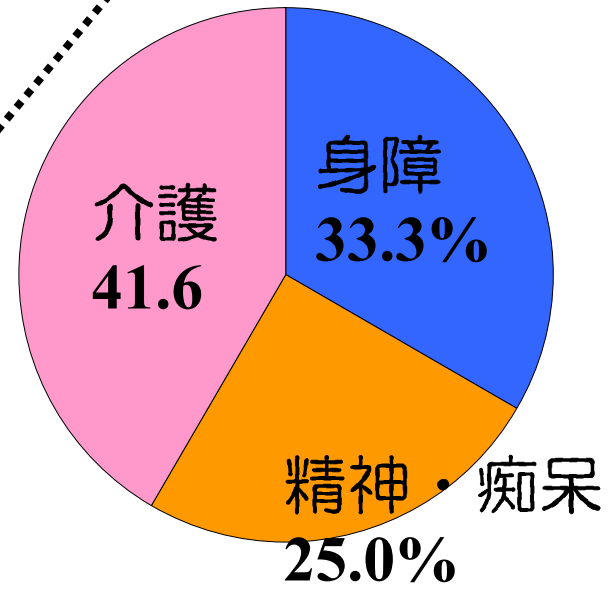
複数回答

介護保険
32.1%



Ⅱ 身障
27.3%

施設数

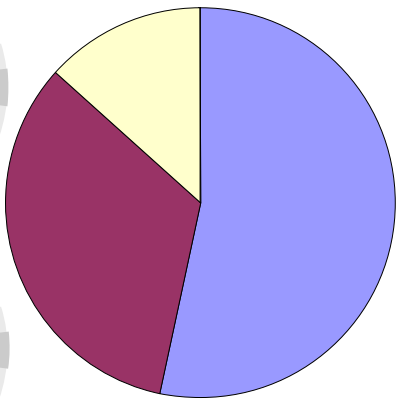


介護保険

15施設

■ はい ■ わからない
■ いいえ ■ 無回答

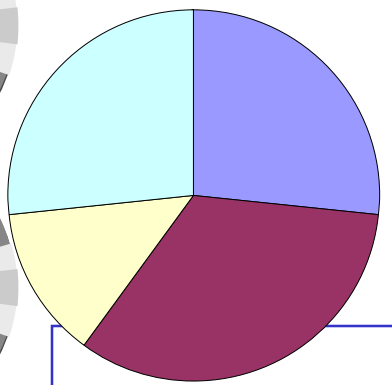
都道府県



- H14 老健(1)
- 15 老健(1) 介護療養型(2)
- 16 訪問看護(1) 通リハ(1) 介護療養型(1)
- ? 訪問看護(1)

リハ計画書説明・同意・交付
 事故発生時の対応、送迎地域の変更届
 質の評価、訓練時間記録

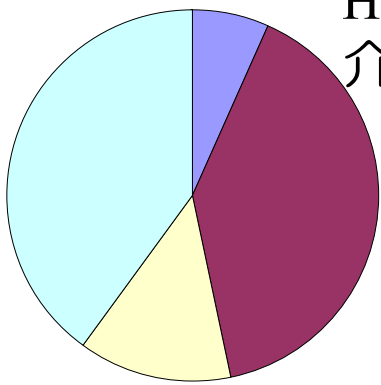
市町村



- H16 通リハ(3)
- ? 通リハ(1)

リハ計画書
 個別・入浴・送迎加算記録漏れ

広域連合



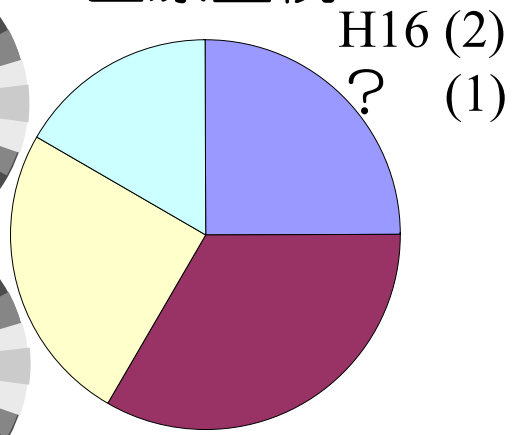
- H16 介護療養型(1)

身障

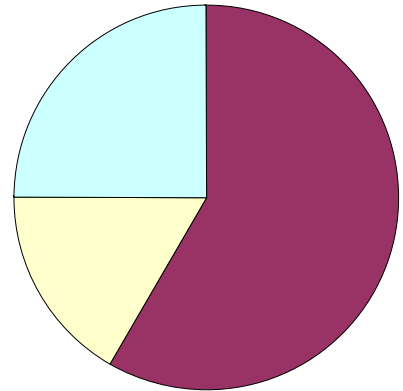
12施設

■ はい	■ わからない
■ いいえ	■ 無回答

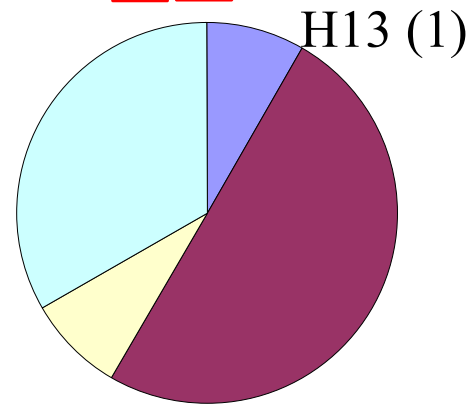
医療監視



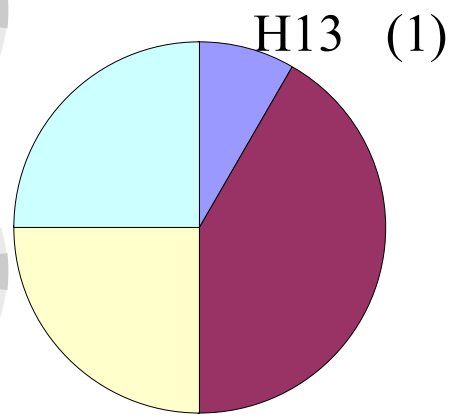
個別指導



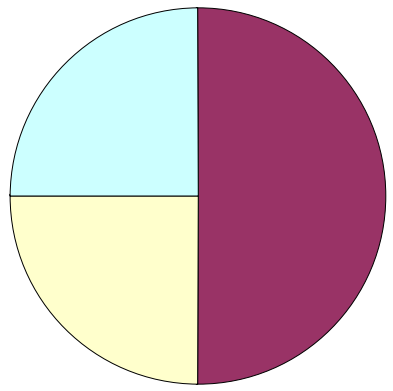
監査



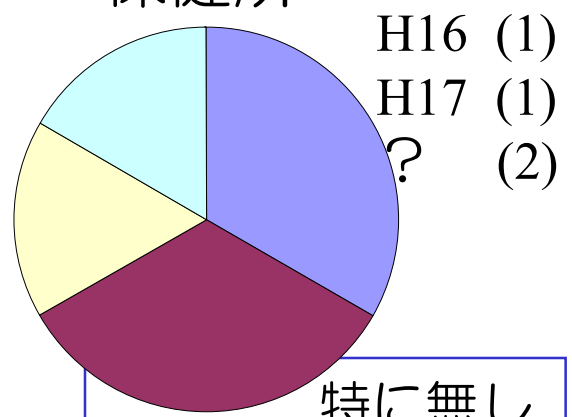
社会保険庁



会計検査院



保健所



特に無し
OT・RH対象でない

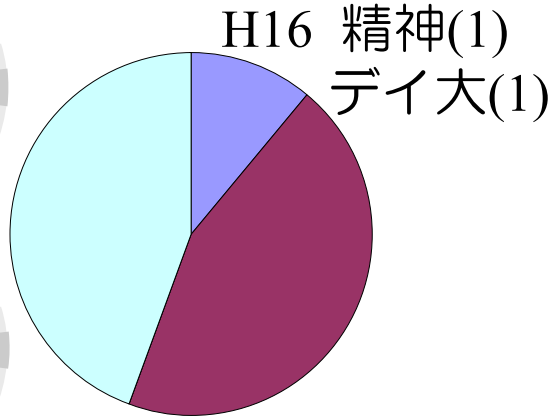


精神・痴呆

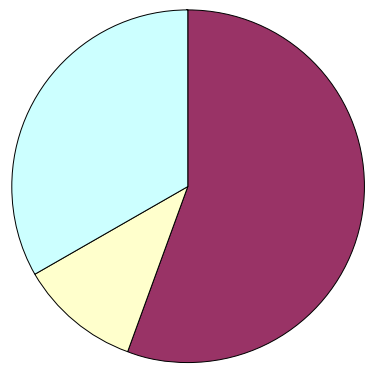
9施設

- はい
- いいえ
- わからない
- 無回答

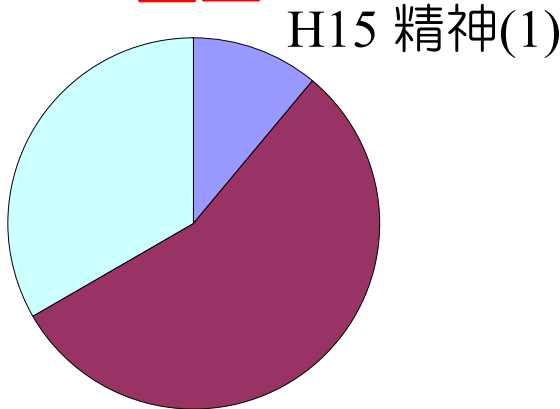
医療監視



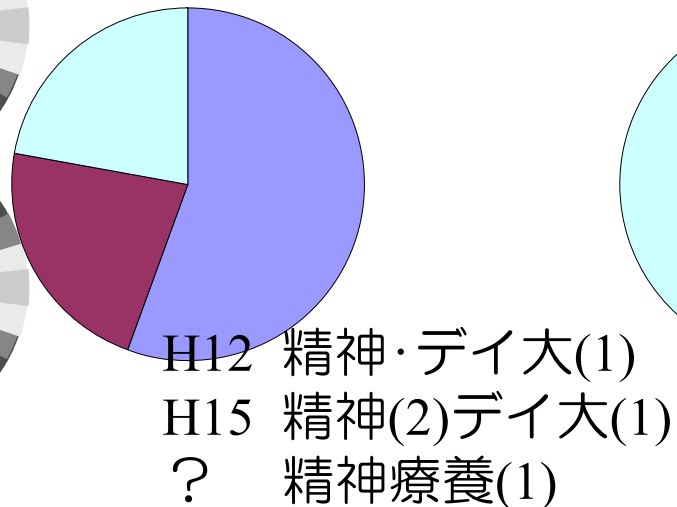
個別指導



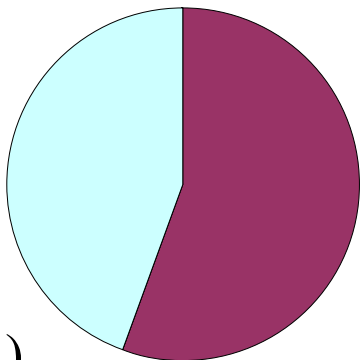
監査



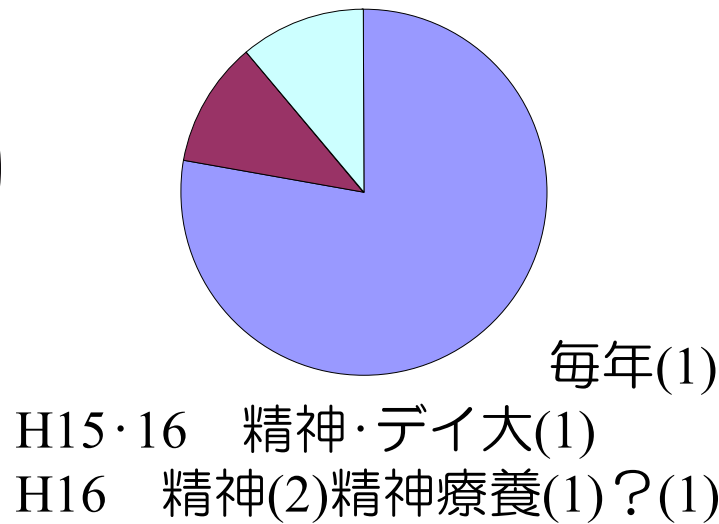
社会保険庁



会計検査院



保健所



指摘事項

- ・ 医療監視・個別指導・会計検査院：なし
- ・ 社会保険庁：評価内容・頻度の見直し、
OT室面積、OTとDC区分の明確性
OTとNS記録の不一致、
デイ・デイナイト合同プログラムでの規定人数↑
⇒デイにて返還あり
精神療養病棟OTRの請求
スタッフ種別、人数、面積、休憩時間含むか等
⇒返還あり（1年分）
- ・ 保健所：金銭授受に伴う作業の有無、材料費など
入退院時書類期日の不適合



まとめ

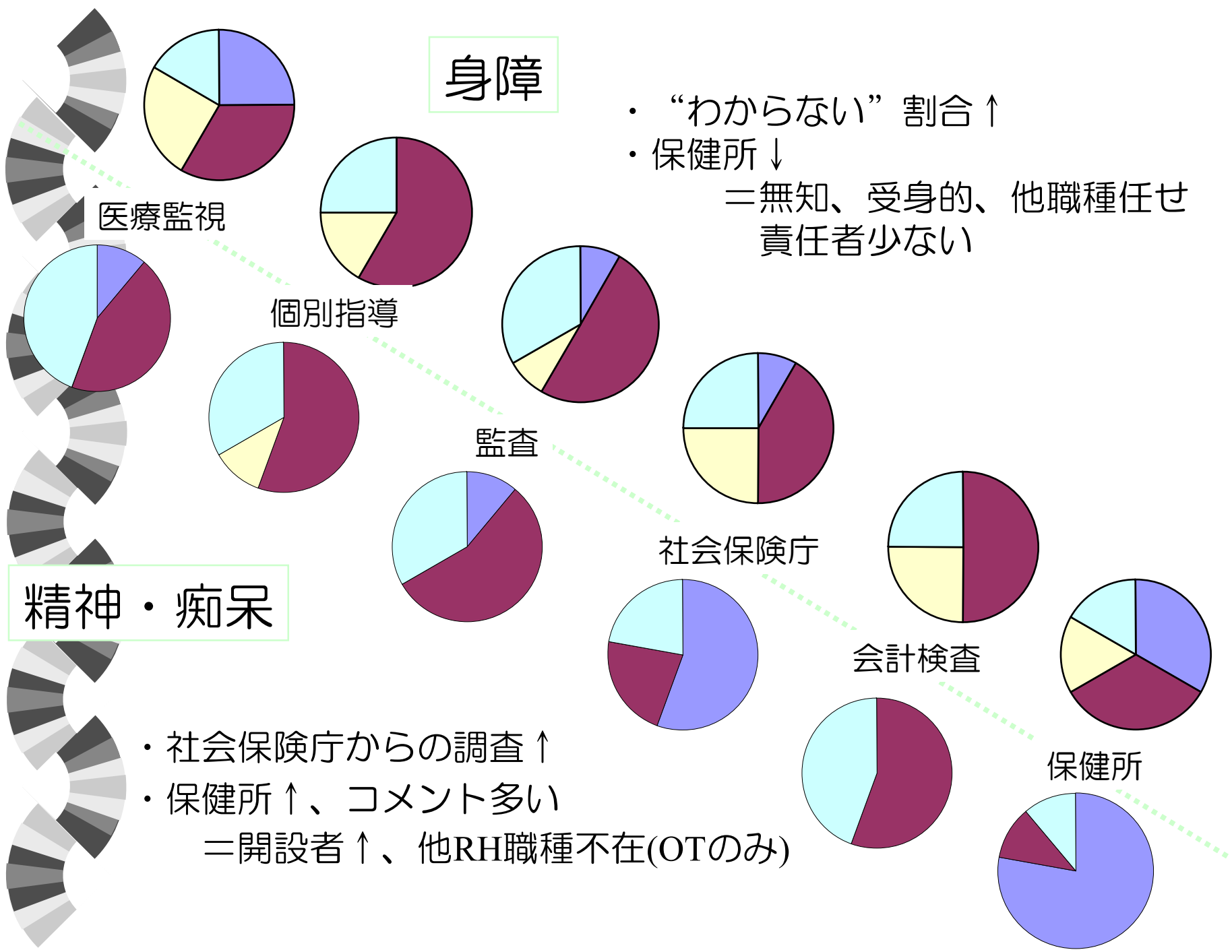
- ・ アンケート作成困難 ⇒用語の統一がなされていない。
“実地指導” “立ち入り調査” などが先行し
どのからの調査・指導かが不明確。
- ・ アンケート内容が解かりにくかった
⇒ “わからない” だけでなく
“無回答” の割合が高い。
“監査” の間違った使用。
回収率↓⇒関心度を反映。
施設数から、介護保険分野での回収率高い？
⇒添付資料による理解度向上。


身障

- ・ “わからない” 割合 ↑
- ・ 保健所 ↓
＝無知、受身的、他職種任せ
責任者少ない

精神・痴呆

- ・ 社会保険庁からの調査 ↑
- ・ 保健所 ↑、コメント多い
＝開設者 ↑、他RH職種不在(OTのみ)





おわりに

私達OTRは他職種と比較して、指導・監査等についての知識や情報交換不足が明らかではないか。困難な課題ではあるが、今後も会員の関心度向上を目指す。

今回のアンケート結果については、広報誌・ホームページでの情報開示だけでなく、協会保険部への報告を予定しており、指導を受けながら連携を密にしたい。

また、今後は、県内医療機関へ向けてアンケート調査や、改定を視野にいれた研修会などに取り組んでいきたい。

*アンケート協力にご協力いただき、感謝申し上げます。